

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)						
ES12B003	学校マネジメントの実践研究2 (Theory and Practice of School Management 2)					学校経営コース科目						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員						
必修	2	1	大学院教育学 研究科	後期		氏名 山崎清男、福本昌之、小池一彦 E-mail yamasaki (山崎)、mfukumoto (福本)、kkoike (小池) 内線 7542 (山崎)、7978 (福						
授業の概要	討論やロールプレイング等の演習を通して学校の諸課題の分析を行い、マネジメントの観点から課題を解決する知見を修得する。											
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)					1 2 3 4 5 6 7 8 9 10						
目標1	スクーラーリーダーに求められる資質能力を養成する											
目標2	学校をマネジメントの観点から捉える											
目標3	学校マネジメント実践(ビジョン形成、資源活用など)について理解する											
目標4	学校の課題をマネジメントに関連付けて分析し、解決策を提案する											
目標5	学校現場の事例を題材として問題点を発見し具体的な対応策を立案する											
目標6	課題発見・分析・解決のために協働する											
目標7												
目標8												
目標9												
目標10												
授業の内容												
1	イントロダクション：学校マネジメントのポイント											
2	教員評価の実践演習(1)原理と留意点											
3	教員評価の実践演習(2)ロールプレイングによる課題の発見											
4	学校マネジメントの事例分析演習(1) 学習指導をめぐる意識の齟齬											
5	学校マネジメントの事例分析演習(2) 校内研究への教職員の協力体制の立て直し											
6	学校マネジメントの事例分析演習(3) 新しい職を機能させるマネジメント											
7	学校マネジメントの事例分析演習(4) 地域住民・保護者の要望への対応											
8	小・中学校へのフィールドワークの実施											
9	フィールドワークの省察											
10	諸外国の学校マネジメント(1)教育制度の理念と学校体系											
11	諸外国の学校マネジメント(2)学校マネジメント実践の比較分析											
12	現任教Aを事例とした提案											
13	現任教Bを事例とした提案											
14	現任教Cを事例とした提案											
15	まとめ：学校マネジメントの展望と課題											
ラーニング チェック ポイント グループ	A:知識の定着・確認 B:意見の表現・交換 C:応用志向 D:知識の活用・創造	ロールプレイング、グループ・ペアでの共同作業、見学 省察のためのコメントレポート、プレゼンテーション、 ブレインストーミング、KJ法			工夫 その他							
時間外学習 の内容と時 間の目安	準備 学修	各回の授業の事前に配布される資料の熟読(2時間)。										
	事後 学修	各回の授業内容の整理・省察を中心に、授業後のまとめを各自で行う(1時間)。										
教科書	授業中に指示する。											
参考書	日本教育経営学会実践推進委員会編『次世代スクーラーリーダーのためのケースメソッド入門』花書院、2014年。 日本教育経営学会実践推進委員会編『次世代スクーラーリーダーのための「校長の専門職基準」』花書院、2015年。											
成績 評価 の 方 法 及 び 評 価 割 合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	複数教員による多面的・総合的評価(受講態度、課題に取組む姿勢、討論への参加等)	70%										
	最終レポート(本授業において学んだ事や今後解決すべき課題など)	30%										
注意事項	・本授業においては、擬似的に教員集団を組織するという側面もあるので、院生同士の双方向のコミュニケーションに努めること。とくに、各自のバックグラウンドの違いや経験値の差を積極的に利用し、自分自身のバイアスや固定観念を省察することに努めてほしい。											
備考												
リンク	URL											

教員の実務 経験	小池一彦 : 県立中学校副校長2年8/12、大分県教育委員会職員18年
実務経験を いかした教 育内容	学校経営における実践上の諸課題の分析および対応策のあり方の提案